

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券
時価のあるものは期末日の市場価格等に基づく時価法
(売却原価は移動平均法により算定)によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

造作……定率法によっている(ただし、2016年4月1日以後に取得した造作は定額法)。
什器備品……定率法によっている。
産業財産権……定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金……職員の賞与の支払いに備えるため、支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上している。
退職給付引当金……退職給付の期末要支給額に相当する金額を計上している。
役員退職慰労引当金……役員及び評議員の報酬及び費用に関する規程に基づき期末要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 金融商品の状況に関する注記

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業の財源の相当部分を運用益によって賄うため、債券、投資信託により資産運用する。なお、デリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券、投資信託であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

① 財産管理運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の財産管理運用規程に基づき行う。

② 信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位: 円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
外国債	1,652,192,870	507,219,518	65,192,848	2,094,219,540
地方債	1,218,592,100	0	610,763,200	607,828,900
社債	293,852,300	0	5,770,800	288,081,500
定期預金	604,623	0	604,623	0
普通預金	106,700,863	600,924,492	507,539,387	200,085,968
小 計	3,271,942,756	1,108,144,010	1,189,870,858	3,190,215,908
特定資産				
退職給付引当資産	49,235,600	8,504,400	626,000	57,114,000
小 計	49,235,600	8,504,400	626,000	57,114,000
合 計	3,321,178,356	1,116,648,410	1,190,496,858	3,247,329,908

- (注) 1. 地方債の当期減少額には前期末評価損の戻入1,407,900円と当期末評価損の計上12,171,100円を相殺した10,763,200円が含まれている。
2. 社債の当期減少額には前期末評価損の戻入6,147,700円と当期末評価損の計上11,918,500円を相殺した5,770,800円が含まれている。
3. 外国債の当期減少額には前期末評価益の戻入59,498,356円と当期末評価損の計上5,694,492円を合計した65,192,848円が含まれている。
4. 退職給付引当資産の当期減少額には当期末評価損の計上626,000円が含まれている。

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位: 円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
外国債	2,094,219,540	(0)	(2,094,219,540)	(0)
地方債	607,828,900	(0)	(607,828,900)	(0)
社債	288,081,500	(0)	(288,081,500)	(0)
定期預金	0	(0)	(0)	(0)
普通預金	200,085,968	(0)	(200,085,968)	(0)
小 計	3,190,215,908	(0)	(3,190,215,908)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	57,114,000	(0)	(0)	(57,114,000)
小 計	57,114,000	(0)	(0)	(57,114,000)
合 計	3,247,329,908	(0)	(3,190,215,908)	(57,114,000)

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位: 円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
造作	2,318,961	2,266,229	52,732
什器備品	6,412,563	5,898,012	514,551
産業財産権	44,759,062	33,149,756	11,609,306
ソフトウェア	948,472	379,388	569,084
合 計	54,439,058	41,693,385	12,745,673